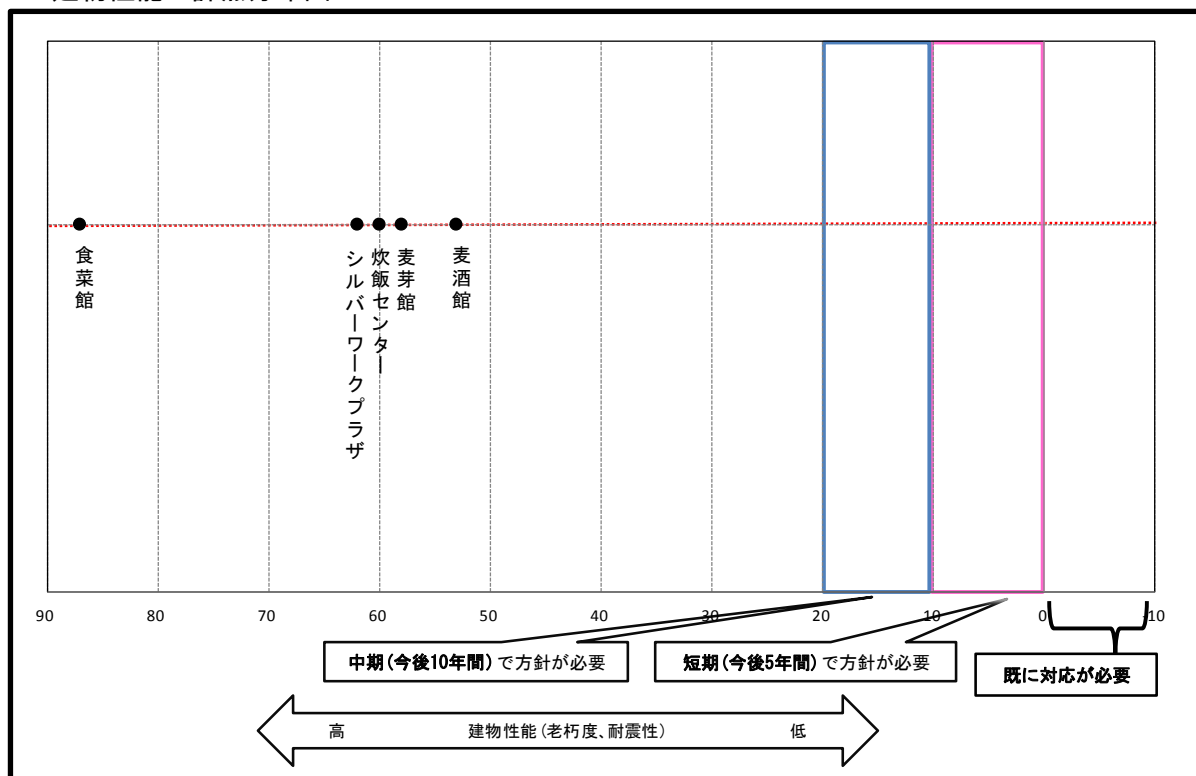


13. 貸与目的施設

■ 施設の概要

	建物性能				建物性能		
	老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点		老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点
シルバーワークプラザ	38.0	/	62	麦酒館	47.4	/	53
麦芽館	42.1	/	58	食菜館	13.2	/	87
炊飯センター	40.0	/	60				

■ 建物性能の評点分布図



II 施設種別ごとの再編計画

□貸与目的施設（5施設）

1. 施設の評価	
短期（～10点）	
中期（11～20点）	
長期（21点～）	麦酒館(53)、麦芽館(58)、炊飯センター(60)、シルバーワークプラザ(62)、食菜館(87)
2. 用途別区分による再編方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 当面は維持していくこととするが、施設の大規模改修が必要となる時期に合わせて今後の存廃を検討する。 ・ 良好な施設運営実績を有する法人が、今後も長期的に安定したサービスを提供でき、市が保有するよりも譲渡することで有効的な活用が見込める場合は、土地は貸与としつつ、既存施設の譲渡を検討する。 	
3. 加味する固有の要因（「4. 再編計画」・「5. 特記事項」に追加反映すべき内容）	
<p>☞ 炊飯センターの設置目的は、「高品質の地元産米での炊飯及び米飯供給並びに惣菜の製造及び供給を旅館、ホテル等に行うことにより、米及びその他農産物の消費拡大並びに地域の農業振興を図る。」ものであったが、平成24年度に三セクの事業主体である「㈲宇奈月農産公社」が解散しており、現在は民間企業に有償貸与している。</p>	
4. 再編計画	
<p>短期（H28～H32対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 良好な施設運営実績を有する法人が、今後も長期的に安定したサービスを提供でき、市が保有するよりも譲渡することで有効的な活用が見込める場合は、土地は貸与としつつ、建物の<u>譲渡</u>を検討します。 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 麦酒館、麦芽館、シルバーワークプラザ、食菜館 ・ <u>売却処分</u>を基本とし、新たな歳入の確保に努めます。 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 炊飯センター 	
5. 特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。 	

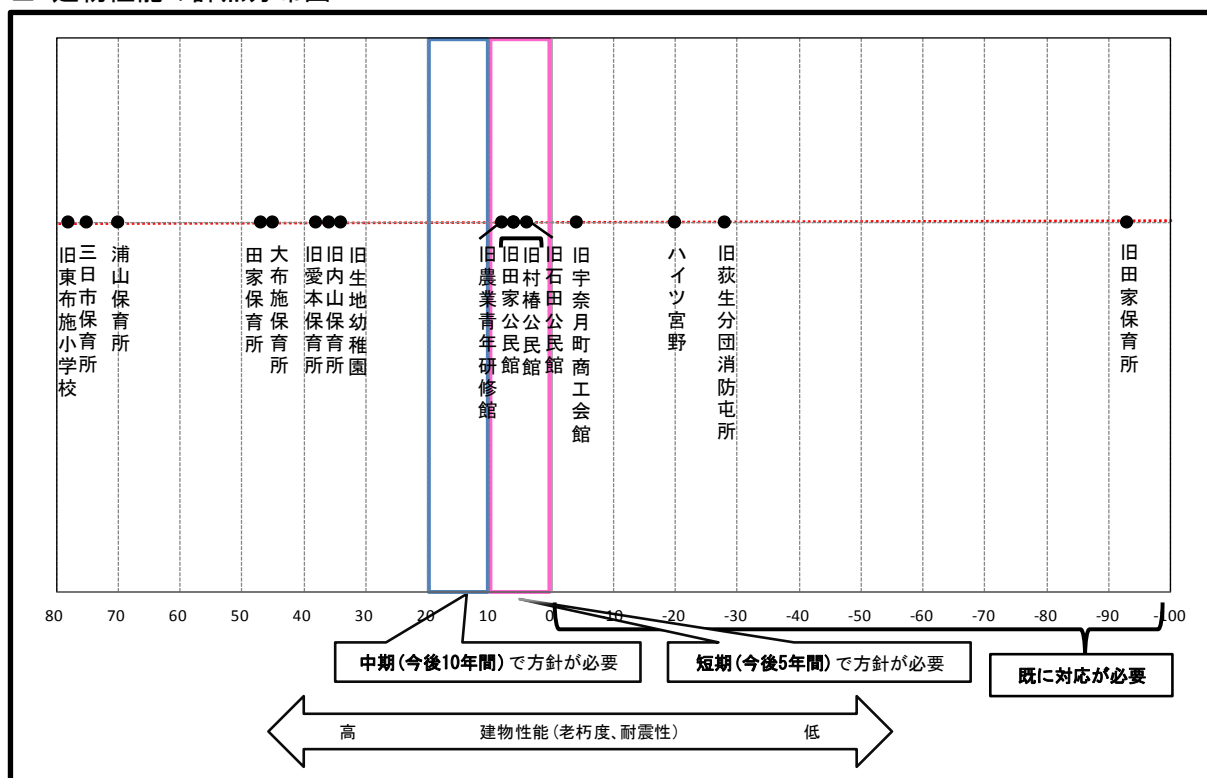
II 施設種別ごとの再編計画

14. 普通財産

■ 施設の概要

	建物性能				建物性能		
	老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点		老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点
旧東布施小学校	22.5	○	78	旧生地幼稚園	66.0	/	34
旧田家保育所	172.7	△	-93	旧愛本保育所	61.7	/	38
旧内山保育所	63.8	/	36	旧荻生分団消防屯所	107.9	△	-28
旧石田公民館	76.0	△	4	旧田家公民館	74.0	△	6
旧村椿公民館	74.0	△	6	旧農業青年研修館	72.0	△	8
ハイツ宮野	100.0	△	-20	三日市保育所	25.5	/	75
田家保育所	53.2	/	47	大布施保育所	55.3	/	45
浦山保育所	30.0	/	70	旧宇奈月町商工会館	84.0	△	-4

■ 建物性能の評点分布図



Ⅱ 施設種別ごとの再編計画

□普通財産（16 施設）

1. 施設の評価	
短期（～10 点）	旧田家保育所(-93)、旧荻生分団消防屯所(-28)、ハイツ宮野(-20)、旧宇奈月町商工会館(-4)、旧石田公民館(4)、旧田家公民館(6)、旧村椿公民館(6)、旧農業青年研修館(8)
中期（11～20 点）	
長期（21 点～）	旧生地幼稚園(34)、旧内山保育所(36)、旧愛本保育所(38)、大布施保育所(45)、田家保育所(47)、浦山保育所(70)、三日市保育所(75)、旧東布施小学校(78)
2. 用途別区分による再編方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 売却処分を基本とし、新たな歳入の確保に努める。 ・ 旧耐震基準により整備された施設は、利用者の安全面を考慮し、できるだけ早急に廃止できないか協議を進める。 ・ 良好な施設運営実績を有する法人が、今後も長期的に安定したサービスを提供でき、市が保有するよりも譲渡することで有効的な活用が見込める場合は、土地は貸与としつつ、既存施設の譲渡を検討する。 	
3. 加味する固有の要因（「4. 再編計画」・「5. 特記事項」に追加反映すべき内容）	
<p>☞ 物理的な耐用年数の到来までに若干の時間的余裕があると思われるが、現行の耐震基準を満たしていない施設がある。（以下、_____が該当。）</p> <p>☞ <u>旧田家保育所</u>は、平成 19 年から「下田家野町内会」に無償貸与。</p> <p>☞ <u>旧荻生分団消防屯所</u>は、平成 7 年に用途廃止。</p> <p>☞ <u>ハイツ宮野</u>は、平成 15 年に「雇用・能力開発機構」から購入。</p> <p>☞ <u>旧宇奈月町商工会館</u>は、平成 24 年に「宇奈月町商工会」から譲渡を受ける。</p> <p>☞ <u>旧石田公民館</u>は、平成 19 年から「社会福祉法人せせらぎ会」に無償貸与。</p> <p>☞ <u>旧田家公民館</u>は、平成 14 年から「荒町、北田家新、南田家新町内会」に無償貸与。</p> <p>☞ <u>旧村椿公民館</u>は、平成 24 年から「新川医師会」に有償貸与。</p> <p>☞ <u>旧農業青年研修館</u>は、平成 6 年から「新川地域介護保険組合」に有償貸与。</p> <p>☞ 旧生地幼稚園は、平成 20 年から休園。</p> <p>☞ 旧内山保育所は、平成 25 年に用途廃止。</p> <p>☞ 旧愛本保育所は、平成 26 年から「社会福祉法人くろべ福祉会」に無償貸与。</p> <p>☞ 大布施保育所は、平成 20 年から「社会福祉法人新川児童福祉会」に無償貸与。</p> <p>☞ 田家保育所は、平成 19 年から「社会福祉法人育三会」に無償貸与。</p> <p>☞ 浦山保育所は、平成 26 年から「社会福祉法人宇奈月福祉会」に無償貸与。</p> <p>☞ 三日市保育所は、平成 18 年から「社会福祉法人あいじ福祉会」に無償貸与。</p> <p>☞ 旧東布施小学校は、平成 26 年に廃校。</p>	

Ⅱ 施設種別ごとの再編計画

4. 再編計画

短期（H28～H32 対応）

- ・ 譲渡または解体が可能か貸与先との協議を進めます。
⇒ 旧田家保育所、ハイツ宮野、旧石田公民館、旧田家公民館、旧村椿公民館、旧農業青年研修館、旧愛本保育所

- ・ 売却処分を基本とし、新たな歳入の確保に努めます。
⇒ 旧荻生分団消防屯所、旧宇奈月町商工会館、旧生地幼稚園、旧内山保育所、旧東布施小学校

- ・ 良好な施設運営実績を有する法人が、今後も長期的に安定したサービスを提供でき、市が保有するよりも譲渡することで有効的な活用が見込める場合は、土地は貸与としつつ、建物の譲渡を検討します。
⇒ 大布施保育所、田家保育所、浦山保育所、三日市保育所

5. 特記事項

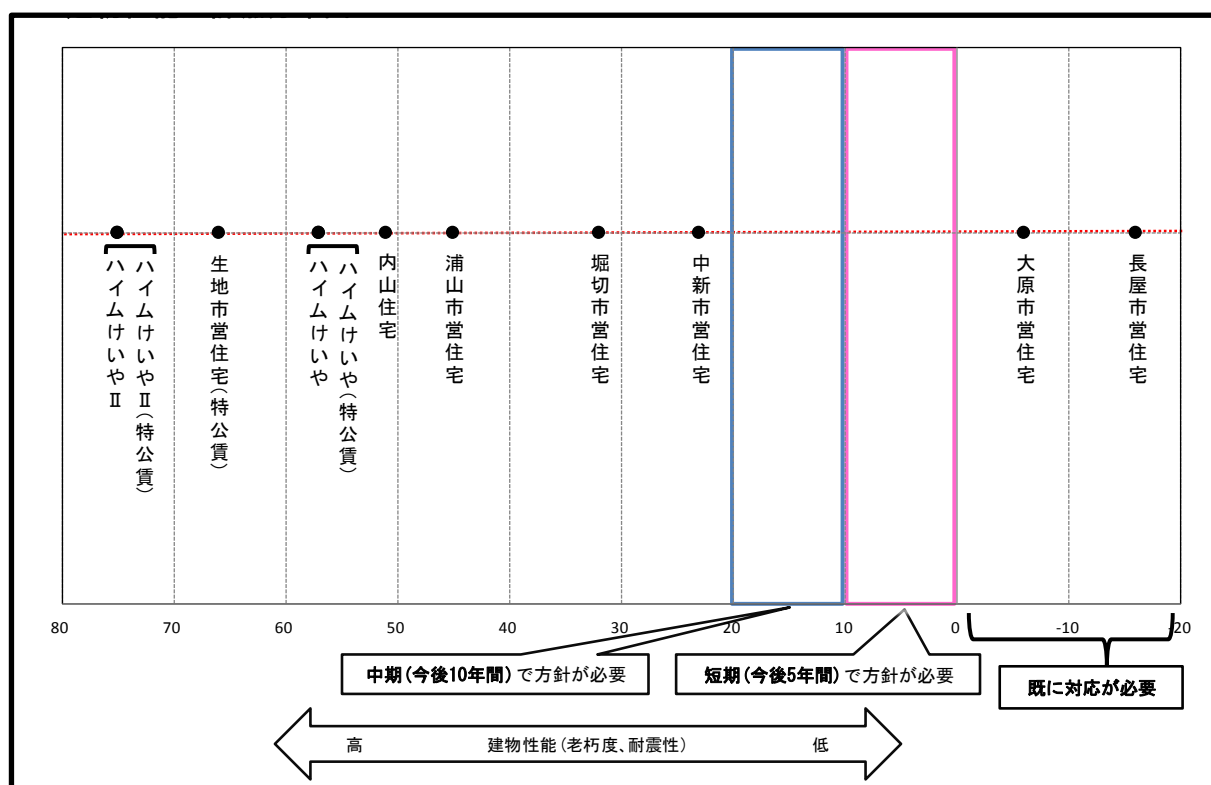
- ・ 特になし。

15. 市営住宅

■ 施設の概要

	建物性能				建物性能		
	老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点		老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点
長屋市営住宅	95.7	△	-16	中新市営住宅	76.6	/	23
堀切市営住宅	68.1	/	32	大原市営住宅	106.4	/	-6
浦山市営住宅	55.3	/	45	ハイムけいや	42.6	/	57
ハイムけいやⅡ	25.5	/	75	生地市営住宅(特公賃)	35.0	/	66
ハイムけいや(特公賃)	42.6	/	57	ハイムけいやⅡ(特公賃)	25.5	/	75
内山住宅	48.9	/	51				

■ 建物性能の評点分布図



II 施設種別ごとの再編計画

□市営住宅（11 施設）

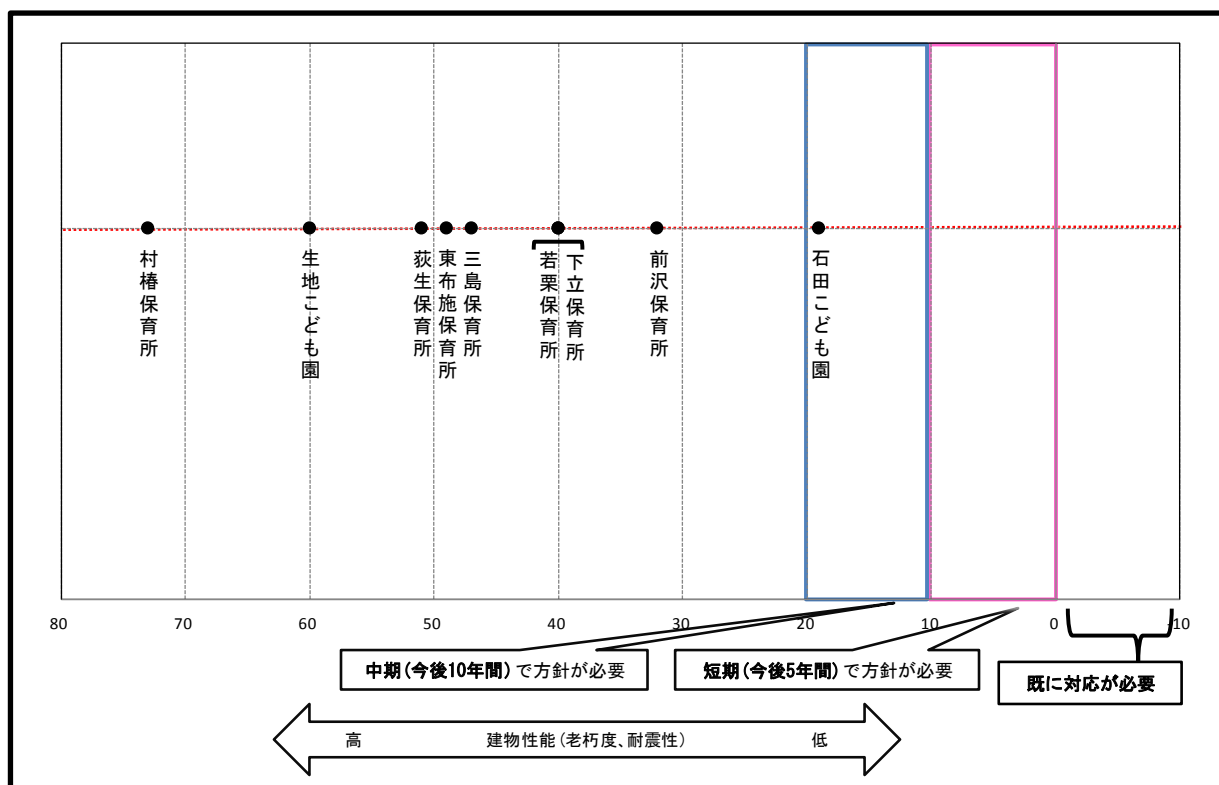
1. 施設の評価	
短期（～10 点）	長屋市営住宅(-16)、大原市営住宅(-6)
中期（11～20 点）	
長期（21 点～）	中新市営住宅(23)、堀切市営住宅(32)、浦山市営住宅(45)、内山住宅(51)、ハイムけいや(57)、ハイムけいや(特公賃)(57)、生地市営住宅(特公賃)(66)、ハイムけいやⅡ(75)、ハイムけいやⅡ(特公賃)(75)
2. 用途別区分による再編方針	
<ul style="list-style-type: none"> 「黒部市営住宅等長寿命化計画」（平成 25 年 12 月策定）に基づき推進する。 旧耐震基準により整備された施設は、入居者の安全面を考慮し、できるだけ早急に廃止する。 	
3. 加味する固有の要因（「4. 再編計画」・「5. 特記事項」に追加反映すべき内容）	
<p>☞ 物理的な耐用年数の到来までに若干の時間的余裕があると思われるが、現行の耐震基準を満たしていない。（長屋市営住宅）</p> <p>☞ 長屋、大原市営住宅は、空家が生じた場合には、新たな入居者の募集は行わず、入居者がいなくなった時点で取り壊すという運用（政策空家）をしている。</p>	
4. 再編計画	
【長屋・大原市営住宅】	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">短期（H28～H32 対応）</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中期（H28～H37 対応）</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">長期（H28～H67 対応）</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> 入居者がいなくなった時点で<u>解体</u>します。
【その他市営住宅】	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">長期（H28～H67 対応）</div> <ul style="list-style-type: none"> 「黒部市営住宅等長寿命化計画」に基づく<u>長寿命化</u>への対応により、建物性を確保しながら、機能を<u>維持</u>します。
5. 特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> 特になし。 	

16. こども園・保育所

■ 施設の概要

	建物性能				建物性能		
	老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点		老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点
生地こども園	40.4	/	60	石田こども園	80.9	/	19
村椿保育所	27.5	/	73	三島保育所	53.2	/	47
前沢保育所	68.1	/	32	荻生保育所	48.9	/	51
若栗保育所	59.6	/	40	東布施保育所	51.1	/	49
下立保育所	59.6	/	40				

■ 建物性能の評点分布図



II 施設種別ごとの再編計画

□こども園・保育所（9施設）

1. 施設の評価	
短期（～10点）	
中期（11～20点）	石田こども園(19)
長期（21点～）	前沢保育所(32)、若栗保育所(40)、下立保育所(40)、三島保育所(47)、東布施保育所(49)、荻生保育所(51)、生地こども園(60)、村椿保育所(73)
2. 用途別区分による再編方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼保一元化、民間による設置運営を推進する。 	
3. 加味する固有の要因（「4. 再編計画」・「5. 特記事項」に追加反映すべき内容）	
<ul style="list-style-type: none"> ☞ 幼保一元化については、現在、国において議論が本格化している。 	
4. 再編計画	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 中期（H28～H37 対応） <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震補強や大規模改修など長寿命化に取り組み、建物性能を確保しながら、機能を維持します。 ただし、劣化度調査の結果、老朽化が著しく、長寿命化が困難な場合や費用比較等で優位な場合に限り建替え、複合化により機能集約、連携体制の強化を図ります。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 長期（H28～H67 対応） <ul style="list-style-type: none"> ・ 長寿命化への対応により、建物性能を確保しながら、機能を維持します。 </div>	
5. 特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国において検討している幼保一元化の動向も踏まえ、総合的な就学前児童の保育、教育の実現を図ります。 	

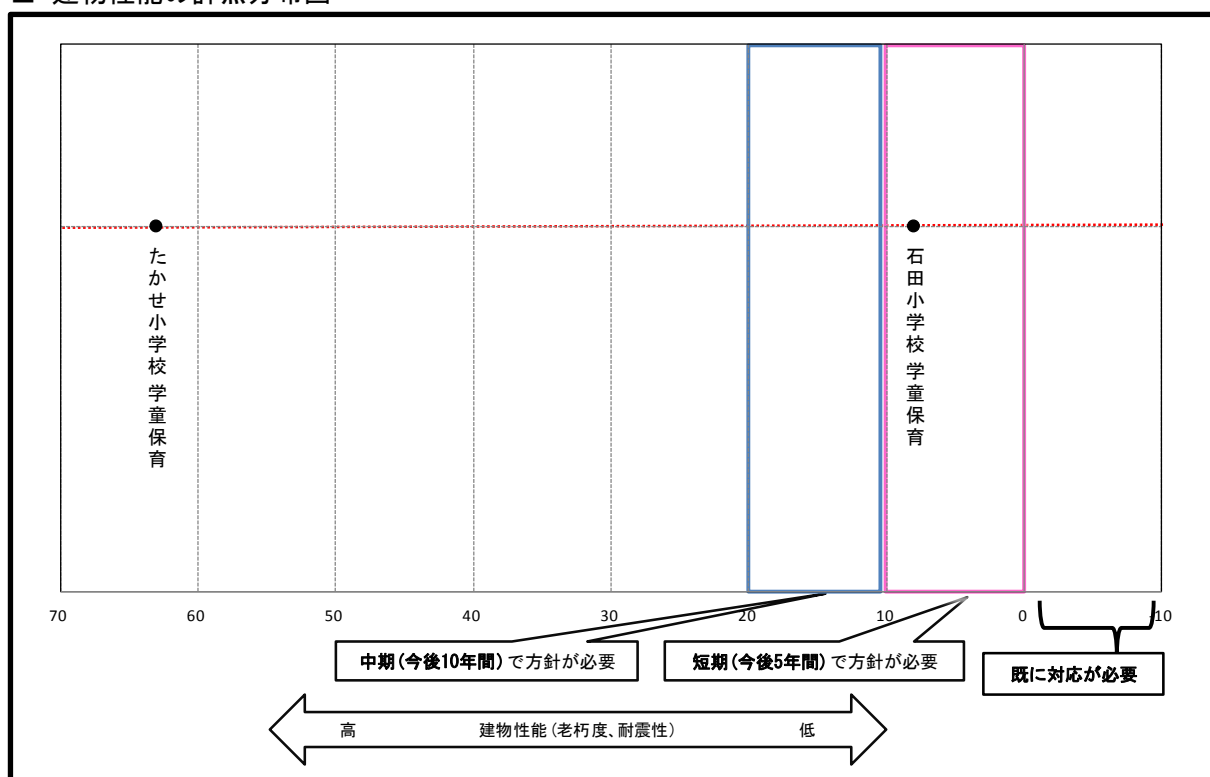
II 施設種別ごとの再編計画

17. 学童保育

■ 施設の概要

	建物性能				建物性能		
	老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点		老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点
石田小学校 学童保育	72.3	×	8	たかせ小学校 学童保育	37.0	/	63

■ 建物性能の評点分布図



Ⅱ 施設種別ごとの再編計画

□学童保育（2施設）

1. 施設の評価	
短期（～10点）	石田小学校 学童保育(8)
中期（11～20点）	
長期（21点～）	たかせ小学校 学童保育(63)
2. 用途別区分による再編方針	
<ul style="list-style-type: none">・ 学校施設や既存の公共施設の中で、その機能を維持する。・ 小学校の再編に合わせ、施設の再配置を検討する。	
3. 加味する固有の要因（「4. 再編計画」・「5. 特記事項」に追加反映すべき内容）	
☞ 物理的な耐用年数の到来までに若干の時間的余裕があると思われるが、現行の耐震基準を満たしていない。（石田小学校 学童保育）	
4. 再編計画	
短期（H28～H32 対応）	
<ul style="list-style-type: none">・ 耐震補強や大規模改修など<u>長寿命化</u>に取り組み、建物性能を確保しながら、機能を維持します。 ただし、劣化度調査の結果、老朽化が著しく、長寿命化が困難な場合や費用比較等で優位な場合に限り<u>建替え</u>、<u>複合化</u>により機能集約、連携体制の強化を図ります。	
長期（H28～H67 対応）	
<ul style="list-style-type: none">・ <u>長寿命化</u>への対応により、建物性能を確保しながら、機能を維持します。	
5. 特記事項	
<ul style="list-style-type: none">・ 特になし。	

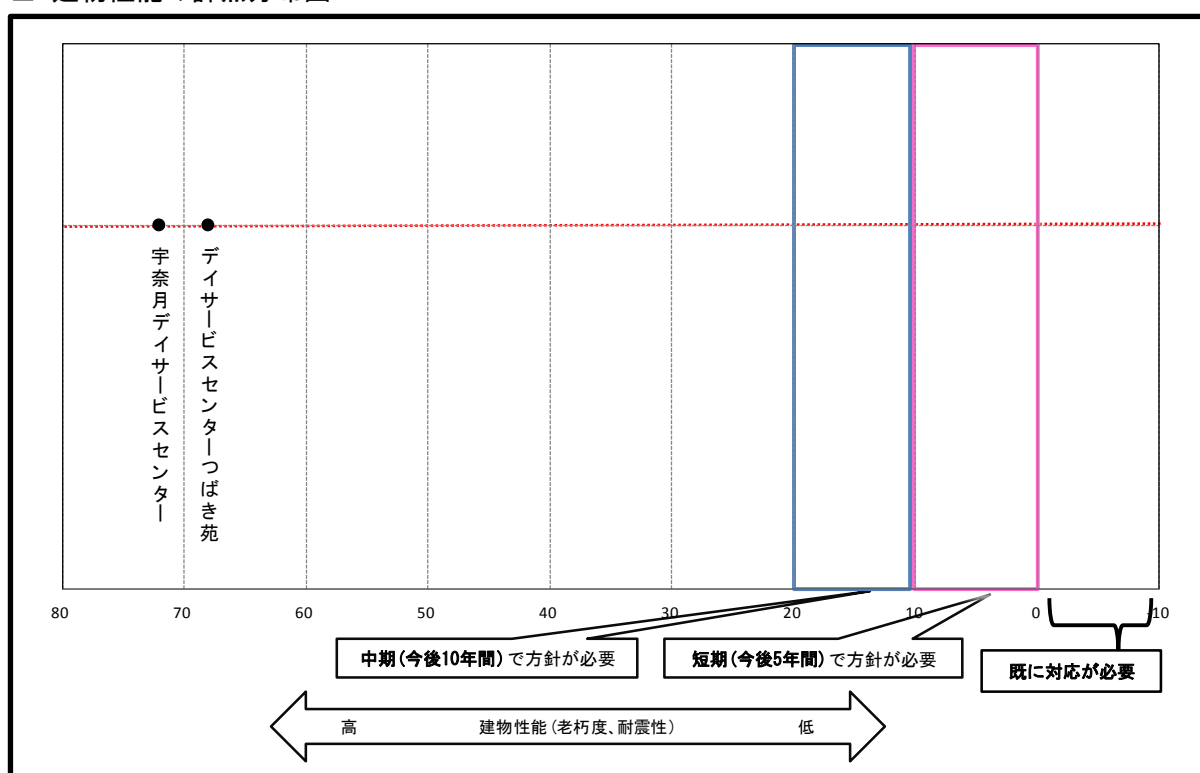
II 施設種別ごとの再編計画

19. デイサービスセンター

■ 施設の概要

	建物性能				建物性能		
	老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点		老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点
デイサービスセンターつばき苑	32.0	/	68	宇奈月デイサービスセンター	28.0	/	72

■ 建物性能の評点分布図



II 施設種別ごとの再編計画

□デイサービスセンター（2施設）

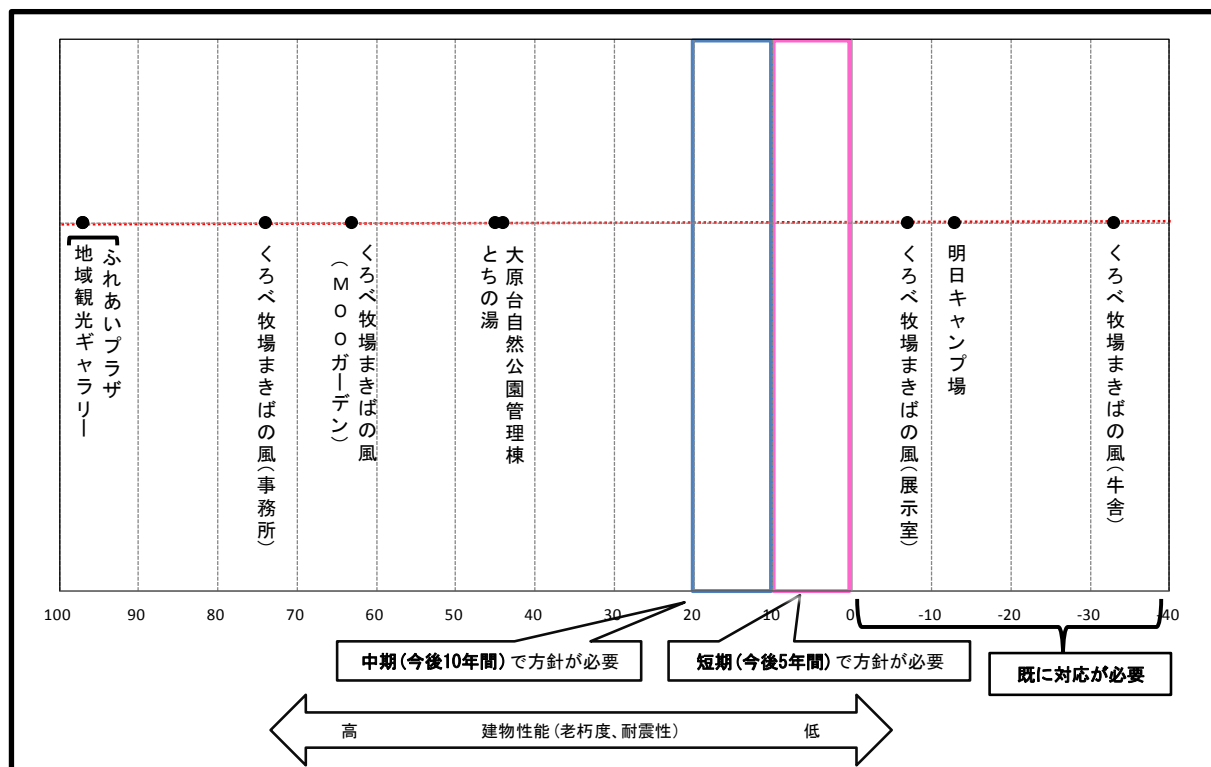
1. 施設の評価	
短期（～10点）	
中期（11～20点）	
長期（21点～）	デイサービスセンターつばき苑(68)、宇奈月デイサービスセンター(72)
2. 用途別区分による再編方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 当面は維持していくこととするが、施設の大規模改修が必要となる時期に合わせて今後の存廃を検討する。 ・ 良好な施設運営実績を有する法人が、今後も長期的に安定したサービスを提供でき、市が保有するよりも譲渡することで有効的な活用が見込める場合は、土地は貸与としつつ、既存施設の譲渡を検討する。 	
3. 加味する固有の要因（「4. 再編計画」・「5. 特記事項」に追加反映すべき内容）	
<ul style="list-style-type: none"> ☞ デイサービスセンターは、収益施設としての性質を持ち、民間進出の傾向も高いことから、市有財産として保有する必然性が高いとは言えない。 ☞ デイサービスセンターつばき苑は、平成18年から「社会福祉法人黒部笑福学園」が指定管理者。 ☞ 宇奈月デイサービスセンターは、平成18年度から「社会福祉法人宇奈月福祉会」が指定管理者。 	
4. 再編計画	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">短期（H28～H32 対応）</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 良好な施設運営実績を有する法人が、今後も長期的に安定したサービスを提供でき、市が保有するよりも譲渡することで有効的な活用が見込める場合は、土地は貸与としつつ、建物の<u>譲渡</u>を検討します。 	
5. 特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし 	

23. 観光振興施設

■ 施設の概要

	建物性能				建物性能		
	老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点		老朽化率 (%)	耐震化への対応	評点
大原台自然公園管理棟	56.0	／	44	明日キャンプ場	112.5	／	-13
とちの湯	54.5	／	46	くろべ牧場まきばの風(事務所)	26.0	／	74
くろべ牧場まきばの風(Mooガーデン)	36.8	／	63	くろべ牧場まきばの風(牛舎)	113.2	△	-33
くろべ牧場まきばの風(展示室)	86.8	△	-7	地域観光ギャラリー	2.6	／	97
ふれあいプラザ	2.6	／	97				

■ 建物性能の評点分布図



II 施設種別ごとの再編計画

□観光振興施設（9施設）

1. 施設の評価	
短期（～10点）	くろべ牧場まきばの風(牛舎) (-33)、明日キャンプ場(-13)、くろべ牧場まきばの風(展示室) (-7)
中期（11～20点）	
長期（21点～）	大原台自然公園管理棟(44)、とちの湯(46)、くろべ牧場まきばの風(Moo ガーデン) (63)、くろべ牧場まきばの風(事務所) (74)、地域観光ギャラリー(97)、ふれあいプラザ(97)
2. 用途別区分による再編方針	
<ul style="list-style-type: none"> 地域の観光資源や地域活性化の観点から、単純に利用率やコストでは存廃の判断はできないことから、公共施設としての必要性を明確にする中で、経営改善を図る。 	
3. 加味する固有の要因（「4. 再編計画」・「5. 特記事項」に追加反映すべき内容）	
<p>☞ 物理的な耐用年数の到来までに若干の時間的余裕があると思われるが、現行の耐震基準を満たしていない。（くろべ牧場まきばの風（牛舎、展示室））</p> <p>☞ 木造のため、老朽化率の算定において他の構造の建物と比べて高くなっているが、耐震基準に適合しているため、物理的な耐用年数の到来までに若干の時間的余裕があると思われる。（明日キャンプ場）</p>	
4. 再編計画	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">短期（H28～H32 対応）</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">中期（H28～H37 対応）</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">長期（H28～H67 対応）</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設としての必要性を明確にする中で、経営改善を図る。 	
5. 特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> 劣化度調査を踏まえ、耐震補強や大規模改修など長寿命化に取り組みます。 	